

第45回市民芸術劇場  
袖ヶ浦市文化協会創立50周年

# 加藤 TOKIKO KATO 登紀子

60周年記念コンサート  
2025forpeace

## 80億の祈り

令和7年9月28日(日)

14時30分：開場

15時00分：開演

袖ヶ浦市民会館大ホール

# 加藤登紀子◆プロフィール

TOKIKO KATO

1943年ハルビン生まれ。

1965年、東京大学在学中に第2回日本アマチュアシャンソンコンクールに優勝し歌手デビュー。

1966年「赤い風船」でレコード大賞新人賞、1969年「ひとり寝の子守唄」、1971年「知床旅情」ではミリオンセラーとなりレコード大賞歌唱賞受賞。  
以後、80枚以上のアルバムと多くのヒット曲を世に送り出す。

国内コンサートのみならず、1988年、90年 N.Y. カーネギーホール公演をはじめ、世界各地でコンサートを行い 1992年、芸術文化活動における功績に対してフランス政府からシュバリエ勲章を授けられた。

近年は、FUJI ROCK FESTIVAL に毎年出演し、世代やジャンルの垣根を超え観客を魅了し続けている。

また年末恒例の日本酒を飲みながら歌う「ほろ酔いコンサート」は2022年に50年を迎え人気のコンサートとして定着している。

歌手活動以外では女優として映画『居酒屋兆治』（1983年）に高倉健の女房役として出演した。

宮崎駿監督のスタジオジブリ・アニメ映画『紅の豚』（1992年）では声優としてマダム・ジーナ役を演じた。

地球環境問題にも取り組み、1997年 WWF ジャパン顧問及び WWF パンダ大使就任。2000～2011年には環境省・UNEP 国連環境計画親善大使に就任。アジア各地を訪れ、自らの目で見た自然環境の現状を広く伝え、音楽を通じた交流を重ねた。

私生活では 1972年、学生運動で実刑判決を受け獄中にいた藤本敏夫と結婚し長女を出産。現在子3人、孫7人。

次女 Yae は歌手。

夫・藤本敏夫（2002年死去）が手掛けた千葉県「鴨川自然王国」を子供達と共に運営し農的暮らしを推進している。

## 第45回 市民芸術劇場

令和7年 9月28日(日) 袖ヶ浦市民会館大ホール

14時30分：開場 15時00分：開演

入場料 全席指定3,000円 お1人様4枚まで

※未就学児入場不可 ※車椅子用座席4席あります。



袖ヶ浦市民会館大ホール  
座席表

### ■ 入場券の発売日時・場所

- 8月3日(日) ●午前9時30分～午後3時：袖ヶ浦市民会館  
●午前9時30分～12時：平川交流センター・長浦交流センター・根形交流センター・平岡交流センター
- 8月4日(月)以降 ●月～金曜日の午前9時～午後4時：社教連協事務局(袖ヶ浦市民会館内)  
8月3日完売の場合は、販売は行いません。

- 主催／袖ヶ浦市文化協会  
■ 企画制作／トキコ・プランニング  
■ 後援／袖ヶ浦市教育委員会、ユニバーサルミュージック、ソニー・ミュージックレーベルズ、登紀子倶楽部  
■ お問い合わせ 社教連協事務局 ☎0438-62-3139